

具体的な分野選定の手順・方法について

1. 分野選定（階層設定）の基本的考え方

「・・階層設定を、最初に上位の広い領域で行うのか、下位より細分化された領域で行うのかということに関して、まずできるだけ上位に設定し、次に必要に応じて下位のサブ領域を対象としていくということが適切であると考え。ただしこれは、サブ領域は分野設定の対象としないということではなく、初めから細分化された個々の領域の論理を打ち出すのではなく、最初にできるだけ普遍的な理念・哲学を共有して、しかる後、必要に応じて下位の領域を取り上げていくということである。」

2. 上記を受けた具体的な分野選定の手順・方法

(1) 以下の学科系統分類を基本資料として、学術会議の各部において、参照基準を策定すべき分野の一次リストを作成してもらうこととする（大分類のレベルにおいて複数の部にまたがる分野については、関係する部の間で協議して分野のリストを作成してもらう。）。

なおその際、原則として先ず大分類の単位で参照基準を作成する方向で検討してもらいたいことを要請し、以下を検討の基準として課題別委員会から提示する。

- ・ 外形的な基準：大分類内の中分類の数の多い分野ほど、先ずは大分類の階層を選択することが望まれること（概ね5分野程度を目安としていただきたいこと）。
- ・ 内容的な基準：中分類単位の分野間で、どの程度分野横断的な理念・哲学を共有し得るかが重要であること。その際、先ずは分野横断的な理念・哲学を積極的に見出す方向で検討いただきたいこと。特に、主要な教育内容について相互に共有する部分を有するような分野は、原則として一つに束ねるべきと考えること。

(2) 各部で作成したリストについては、課題別委員会と協議した上で、最終的な成案とする。

なおその際、どの分野から手がけていくか、全体の大まかな計画を作成するものとし、また、特に最初に参照基準を作成する分野とその数については、課題別委員会の判断を尊重いただくよう要請するものとする。

実際に開設されている全国の大学の学科系統分類 (文部科学省の学校基本調査による)

学校基本調査による学科系統分類		対応する学術会議の 分野別委員会
大分類 名称	中分類の数と名称 ※括弧内は中分類(実際の学科名)の数(元年→20年)	
人文科学	3 <ul style="list-style-type: none"> 文学関係 (26→50) 史学関係 (11→18) 哲学関係 (15→33) その他 (37→174) (※人文、国際、人間、コミュニケーション等) 	言語・文学 史学、 哲学

社会科学	3	法学・政治学関係（14→31） 商学・経済学関係（26→167） 社会学関係（含社会事業関係）（21→104） その他（12→105）	法学、政治学、 経済学、経営学、 社会学
理学	5	数学関係（8→16） 物理学関係（8→14） 化学関係（4→7） 生物学関係（9→14） 地学関係（7→18） その他（16→81）	数理科学 物理学、地球惑星科学 化学 基礎生物、応用生物 地球惑星科学（再掲）
工学	13	機械工学関係（21→62） 電気通信工学関係（47→167） 土木建築工学関係（22→75） 応用化学関係（39→89） 応用理学関係（12→22）、原子力工学関係（5→9）、 鉱山学関係（8→8）、金属工学関係（12→12）、 繊維工学関係（16→20）、船舶工学関係（4→7）、 航空工学関係（5→6）、経営工学関係（5→24）、 工芸学関係（8→17）、 その他（43→251）	機械工学、 電気電子工学、 土木工学・建築学 化学（再掲）、材料工学 総合工学、
農学	8	農学関係（21→38）、農芸化学関係（20→28）、 農業工学関係（7→18）、農業経済学関係（10→19）、 林学関係（3→5）、林産学関係（2→2）、 獣医学畜産学関係（11→18）、水産学関係（20→34）、 その他（11→70）	農学、食料科学
保健	4	医学（1→1） 歯学（1→1） 薬学関係（11→26） 看護学関係（2→6） その他（10→76）	基礎医学、臨床医学 歯学 薬学 健康・生活科学
商船	1	商船学関係（9→11）	
家政	5	家政学関係（16→47）、食物学関係（6→29）、 被服学関係（4→10）、住居学関係（4→3）、 児童学関係（1→1）、 その他（0→1）	健康・生活科学（再掲）
教育	14	教育学関係（12→24）、小学校課程（2→3）、 中学校課程（1→1）、高等学校課程（1→1）、 特別教科課程（7→7）、盲学校課程（1→1）、 聾学校課程（1→1）、中等教育学校課程（0→1）、 養護学校課程（4→5）、幼稚園課程（1→1）、 体育学課程（8→24）、障害児教育課程（1→1）、 特別支援教育課程（0→2）、 その他（23→131）	心理学・教育学
芸術	3	美術関係（8→16）、デザイン関係（9→21）、 音楽関係（17→30）、 その他（13→31）	
その他	8	教養学関係（4→4）、総合科学関係（1→1）、 教養課程（文科）（1→1）、教養課程（理科）（1→1）、 教養課程（その他）（1→1）、人文・社会科学関係（1→30）、 国際関係学関係（3→6）、人間関係科学関係（4→13）、 その他（0→172）	
			地域研究 環境学 情報学
計	67		

学生数は、平成20年度学校基本調査による。